

総合共済へ

うれしい給付がいっぱい
結婚 1万円 出産 5千円
結婚記念日 2万円 など

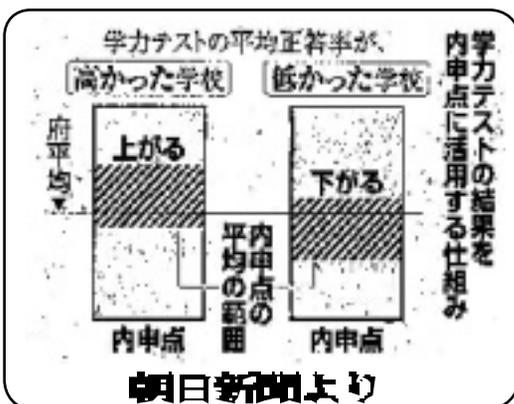
泉北教育

府教委 全国学テ結果を内申点に反映 断じて許されない、学テの目的外使用

学校間の「学力」競争 あおるもの

4月10日、府教委は全国一斉学力・学習状況調査（全国学力テスト）の結果を、高校入試の可否判定に使用される内申点（評定）の基準に利用する運用案を決めました。

方法は、テストの結果がよい学校は内申点の平均を府平均より引き上げ、結果が悪い学校は、内申点の平均を引き下げるといふものです。



競争教育激化

この決定は、本来の全国学力調査の趣旨「学習の到達度を把握し、授業や指導の改善に生かすこと」から大きく逸脱します。そして、学校間での「学力」競争を

知っ得！教職員の権利 働きやすい職場をめざして

今、学校現場ではたくさんの若い先生が働いています。ところが、「忙しすぎて自分自身のための時間が取れない」「せっかく子どもができたのに、妊娠したことを言えない」「子どもを育てながら教師を続ける自信がない」など、そんな声が聞こえてきます。

また、「結婚したけれど、妊娠したけれど、どんな権利があるのかよくわからない」「管理職にこんなふうに言われたけれど……」という声もよく聞かれます。

そこで、泉北教組では、女性にかかわる権利を多くの方々に知ってもらおうと、これから連載することにしました。女性も男性も、人間らしく働ける職場を作るために、自分自身の人生を自分らしく生きるために、今ある権利を有効に使い、さらに使いやすい権利にするために力を合わせていきましょう。

(1)「結婚休暇」(講師を含む)

5日以内で連続した期間、結婚のための休暇を取ることができます。

結婚の日以前1週間前から結婚の日以後六カ月を経過する日までの期間で週休日、休日及び代休日を含みます。

手当金等

- ・結婚祝い金6万円(互助)
- ・結婚25周年記念として、施設利用券2万円(共済)
- (結婚手当金4万円(共済)は2015.4より廃止されました)

一層あおることにもなります。このような全国学力調査の利用は断じて許されません。

文科省も懸念示す

下村文科相は「調査の本来の趣旨を逸脱するおそれがある。必要があれば、府教委を指導していく。」と、懸念を示しています。

また中学校の教員からは「入試を考慮し、学力調査

を過度に意識した学習指導を求められる。」と不安の声が上がっています。

来春の高校入試は これまで通りで

もともと今回の混乱と重大な問題を引き起こした根源は、「絶対評価の公平性の担保」等を含めた十分な検討も行わず、そして現場の教員や校長会に意見を聞くこともなく、「高校入試

改革」を強引に、拙速に進めたことにあります。

大教組は向井正博教育長あてに、「全国一斉学力調査結果を中学3年生の評定基準に反映させることを撤回すること」「(今年度は)中学3年生の評定基準を現行から変更しないこと」を求めるとの要請文を提出しました。

泉北教組も今回の府教委の決定に強く抗議し、各教育関係者と連携し、改悪撤回をめざして取り組みを進めていきます。